

R7 2学期始業式

元気にみんなに会えたことがとてもうれしいです。どんな夏休みでしたか。一人一人に聞いてみたい気持ちです。

8月24日には、おうちの方がたくさん集まってくださり、みんなが気持ちよく2学期を迎えられるように、通学路やかかがやき広場などの草刈りをしてくださいました。世のため人のため、一生懸命作業をしてくださった皆さんに「ありがとうございます」の感謝の気持ちでいっぱいです。

さて、「〇〇の秋」とよく言われます。「〇〇にどんな言葉をあてはめますか。」みんなには興味を持ったことにじっくり取り組んでほしいと思います。これまで興味のなかった新しい世界に目を向けるのもいいと思います。玄関のあさがおの花に気が付きましたか。6月の終わりに「さじアストロパーク」さんから「宇宙あさがおの種」をいただき、種をまいていたものです。「宇宙あさがおの種」とは、2010年に宇宙飛行士の山崎直子さんとともに、スペースシャトルディスカバリー号で宇宙を旅したあさがおの種の子孫です。宇宙を旅した記憶が、今咲いているあさがおにも刻まれていると思うとわくわくします。山崎直子さんは「この種をきっかけに、自分の住んでいる町、日本、世界、宇宙と興味を広げていってくれたら嬉しいです。」と言っておられます。私たちの鳥取県は、冬になると「蟹取県」を名乗りますが、もう一つ名前があります。知っている人はいますか。「星取県」です。鳥取県には19の市町村がありますが、どの市町村からも天の川を見ることができ、流星群の時期でなくても流れ星が見えやすいので、「星取県」を名乗ることになったそうです。みんなは星空を眺めてみたことはありますか。私は星空に詳しいわけではありませんが、初めて流れ星や人工衛星を見た時の感動をいつまでも覚えています。図鑑や教科書に出ている星座を見つけるのもとても楽しいです。秋の夜長に、おうちの人と一緒に星空を眺め、宇宙に思いをはせてみるのもいいのではないのでしょうか。

2学期の各学年の学習には、自分の住んでいる町、県、日本、世界、宇宙に関するものがたくさんあります。「輝く瞳」で、少しずつ広い世界へと興味を広げていきましょう。